

郷中だより



令和4年2月16日
倉敷市立郷内中学校長発行
学校だより 第28号

2月4日は立春でした。旧暦では立春が1年の始まりと考えていたため、その前日の2月3日(節分)は、現在のおひなぞか大晦日でした。節分の豆まきは、新年を迎えるにあたって邪気の象徴である鬼を追い払い、無病息災を願うための古くからの儀式が今でも残っているのだそうです。地方によっては、節分には「恵方巻えほうまきき」を食べる風習もあり、七福神にちなんで七種の具を入れ、その年の恵方(最も縁起のよい方向)を向き、心の中で願い事を唱えながら無言で最後まで食べきる決まりがあるそうです。今年の恵方は、北北西だそうです。

3年生 春に向かって

1月27日・28日に岡山県内の私立高校の入試、2月には公立高校の特別入試や県外の高校の入試などがあり、自分が選んだ進路に向かって着実に前進しています。すでに第一希望の高校への入学が決まっている人もいますが、郷内の仲間として全員が最後まで受験勉強に集中できるように、一番苦しい時期を皆で支えています。2月7日の公立特別入試の事前指導も(第一希望の高校への入学が決まっている人も)一緒に受けました。「受験は団体戦」という意識が学年全体に浸透していることが素晴らしいと思います。一日ごとに春は近づいています。最後まで3年生の団結力を期待しています。



2年生 立志記念

今年の4月から、成人年齢が満20歳から満18歳に引き下がりますが、昔は数え年の15歳(現在の中学2年生頃の年齢)の立春に成人を祝う行事「元服の儀」を行っていました。それにちなんで、郷内中学校では2年生が大人になる節目として、記念行事を行っています。今年度は、キャリアコンサルタントの方に「職業の選択」と「社会人マナー」について、リモートでお話をいただきました。

現在、日本の職業は17,209種あるそうです。その中で、自分に合う職業を見つけるためには、まず、自分が「どんなことが得意(能力)」で「やりたいことは何か(興味)」「どんなことを大切にしたいか(価値観)」に照らし合わせながら考えることが大切である。そして、自分の宝物【長所、好きなこと、得意なこと、興味のあること、達成感を得られたこと、やりがいを感じたこと】を増やしていくことで、職業選択の幅が広がることを教えていただきました。



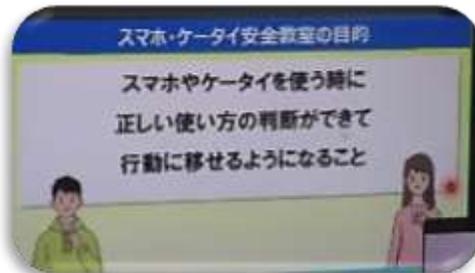
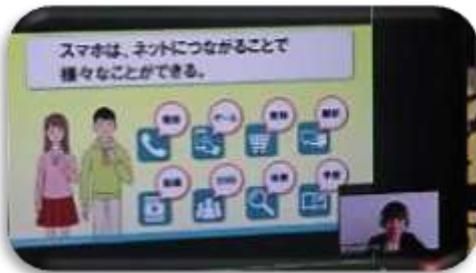
マナー講座では、第一印象は3秒~5秒で決まるので、「感じの良い人」になるためには、「姿勢」「表情」「視線」「身だしなみ」「あいさつ」がポイントであることがわかりました。マナーには、①相手が自分を受け入れる ②相手から信用・信頼を得る ③人間関係も円滑になる効果があるそうです。実際に、美しいお辞儀や立ち姿のコツも教えていただき、授業の後半には座っている姿勢がとても美しくなっていました。今も続いているのでしょうか。これからも続けて、「美しい笑顔・美しい姿勢」を自分のものにしてほしいです。

スマホ・ケータイ安全教室

2月2日の午後、NTTドコモの荒木さんと本校1,2年生がリモートで繋がり、「スマホ・ケータイ安全教室」を行いました。

本校で自分のスマホを持っている割合は、1,2年生61%,3年生84.5%です。(令和3年12月調査)年々、機能が充実しているスマホですが、まず、自分のスマホの様々な機能がどのような設定になっているのかを確認し、安全に利用できる状態にしておくことが大切です。また、児島警察署生活安全課から、ネットやSNSでのトラブルから犯罪に発展するケースもあることや、間違った情報が拡散されることもあるので、情報(裏面に続く)

をうのみにしないことなどの注意もありました。



【生徒の感想より】

家で決めたルールをきちんと守り、スマホに振り回されないように気をつけたい。また、SNSでは自分や相手が傷つかないように対策し、安全に使っていききたい。

絶対に知らない人に会わない。何も考えずに写真を載せない。また、使いすぎにも注意して安全にスマホを使っていきたいと思いました。

SNSを使う時に、気軽に知らない人に個人情報を教えてはいけない、載せてもいけないことを覚えておきたいです。また、友達とのラインでも、自分の気持ちをコントロールしないと相手を傷つけてしまう可能性があることを知ったので、これから気をつけようと思いました。

最近寝る前に動画を見て夜遅くなるが多かったので、10:30には寝るようにしたら、体も元気になったので、続けていけるようがんばります。

まだスマホは持っていないけど、いつか持つようになったら、インターネットの使い方やメッセージのやりとりなどを見直し、本当に送って大丈夫なのかを確認しようと思いました。そして、利用時間の管理をすることを、自分のためだけでなく、周りの人のためにもしていこうと思いました。

クラスの思いを行動に表す

放課後、整然と並べられた机・いす、きちんと束ねられたカーテンから「明日の準備万端！」という前向きな気持ちが伝わってきます。黒板に書かれた担任の先生からのメッセージや、クラス一人一人から出題されるクイズ、「ありがとうカード」、クラスのオリジナルカレンダーなどには、そのクラスが大切にしている思いや願いがあふれています。

また、一年間どの班が当番になっても、教室の窓ガラスをきれいに磨き、廊下の隅々まで掃き、雑巾を細く折って細かい部分を拭くことで、一日使った場所に感謝の気持ちを表しているクラスもあります。彼らの学級目標「協力」と「愛」を行動で示した姿に心を打たれました。

